

伸びゆく力

～ めざす学校像 ～

- *元気な学校：あいさつ、返事
- *美しい学校：美しい環境、言葉、歌声、文字
- *静かな学校：ルール・マナーの確立、落ち着き

セルビアとの交流

2020年の東京オリンピックにおいて、防府市がセルビアのホストタウンに登録されています。セルビアには聖サヴァ小学校があることが縁で、本校は交流を始めています。例として、校長どうしでメール交換（英語）をしています。5月には防府市の代表団の方が訪問された時に児童の絵画や書道の作品を贈呈しました。そのお返しに、聖サヴァ小学校からも贈答品をいただき、学校の玄関の廊下に展示しています。

6月8日には、駐日セルビア大使館の大使秘書の長門ティヤナ様がセルビアの民族衣装を身にまとい来校されました。1・2年生の授業のようすを見学された後、5・6年生対象にセルビアの地形や気候、歴史、食べ物、観光地、スポーツ等について紹介してくださいました。多くの写真を入れてのプレゼンテーションであったため、とてもわかりやすく、セルビアの国に対する興味や関心を高めることができました。セルビア語の挨拶の言葉を紹介され、会話にも挑戦できました。

現在、校内にはセルビアに関する掲示物が増えております。セルビアが身近な国に思えるよう、国際理解教育を進めていきたいと思っています。

(長富良子)



～ 学校保健安全委員会の開催 ～

6月7日(木)、学校保健安全委員会を開催しました。これは、児童の健康や安全をめざし、専門家、保護者、教職員、地域の方がさまざまな課題を共通理解して保健安全活動を高めていくことを目的としています。

前半は、学校医や学校薬剤師による次のような指導がありました。



- 内科医 松村康博様：麻疹(はしか)が流行している。予防のためにワクチンの接種をお願いしたい。
- 眼科医 大西 徹様：スマホ使用による視力低下や結膜炎の流行が気になる。色覚検査も進める。
- 薬剤師 佐藤洋平様：薬を飲む時の水の量はコップ1杯をめやすにしてほしい。

後半は5年生の児童が歯科医の木村栄一郎様から歯磨きの指導を受けました。DVDの映像を使っ

～ 人権教育参観日 ～

6月16日(土)、人権教育参観日を実施しました。土曜日ということで、多くの保護者や地域の方が来校されました。感謝申し上げます。

授業においては、児童の学習態度、授業内容、教室環境等、さまざまな感想をいただき、今後の教育推進に役立つものばかりでした。

また、PTA教育講演会では防府市生涯学習課人権学習室の福田良子様から「心と心をつなぐ言葉～自分も相手も大切に～」という講演をしていただきました。「ありがとう」という言葉が人間関係に重要であることを再認識できました。



中学校との連携 ～中学生の職場体験～



6月13・14日(水・木)に、佐波中学校の2年生が本校で職場体験を実施しました。2年前に小学生であった児童が教職に興味をもち、小学校の教職員の業務を体験したいと希望したことに喜びを感じています。まじめで謙虚な姿に好印象をもちました。

なお、来月には中学校の先生方が来校され、6年生との懇話会を予定しています。夏休み中には本校の教職員が中学校の学力充実サポートの支援をする予定です。小中合同の教職員研修会も実施します。

佐波小ニュース



3・4年生社会見学 6月8日(金)

3年生は、株式会社「岡虎」の工場と山口県立農業大学校へ行きました。見学をとおして働く人々や施設のようす、防府の地形や土地利用、交通の状況を学びました。

4年生は、防府市のクリーンセンター、山口ふるさと伝承センター、山口県警察本部を見学しました。社会科での学習内容を実際に見学することで理解が深まりました。

両学年とも見学のマナーを身につけることができました。



〔3年生〕



〔4年生〕

なかよし班活動 6月13日(水)

本校では1年から6年まで特設で縦割り班を編成し、1年間継続してさまざまな活動を行います。高学年の児童は毎回の活動を企画・運営することで責任感やリーダーシップ、下級生を思いやる心が身につきます。初めて体験した1年生は素敵な笑顔で満喫していました。



～教育実習生の紹介～

6月18日(月)から山口学芸大学の学生が教育実習を実施しています。本校の卒業生であり、母校の後輩へ向けての指導を頑張っています。



【お願い】

6月18～24日(月～日)は家庭学習がんばろう週間です。家庭での学習記録カードを配付しています。お手数をおかけしますが、保護者の方による励ましのコメント記入のご協力をお願いします。